

2012年4月29日／シトロエン・レーシング発

## 世界ラリー選手権(WRC)アルゼンチン

～シトロエン、アルゼンチンで再び 1-2 フィニッシュ達成～

アルゼンチンラリーで金曜日の昼以降、シトロエン・トタル・ワールド・ラリー・チームはラリーフィニッシュまで感動的な 1-2 体制をキープしました。セバスチャン・ローブとダニエル・エレナ組は、チームメイトのミッコ・ヒルボネンとヤルモ・レティネンを 2 位に従えて、ここ南米のラリーで 7 連勝を飾りました。このシトロエンの快挙はマニファクチャラーズとドライバーズの世界ラリー選手権ポイントスタンディングへ最大ポイントを加えました。



長い 2 日間の闘いの後、アルゼンチンラリー最終日のスケジュールはコンパクトなものになっているようでした。競技者達は朝 8 時、ここ数年の WRC では最長のマタデロ／アンプルのSSへ向けてスタートしていきました。この 65.74km の長距離ステージでの 40 分弱のアタックでもシトロエン・トタル・ワールド・ラリー・チームのドライバー達は、ミシュランのソフトコンパウンドタイヤと共にトラブル無しで走りきりました。

ミナ・クラベロ／ギリオ・セザールとエル・コンドル／コピナといった南米の伝統的ステージは続きました。ミッコ・ヒルボネンは SS15 でセバスチャン・ローブより速く走って、0.2 秒差を詰めました。「何も変わってないよ」と、ビラ・カルロス・パスのサービスパークへ戻ってきたヒルボネンは言いました。「特に速く走ろうともしてないし、差が縮まったのはタイヤを変えたせいじゃないかな？僕はもう最終パワーステージのことを考えてるんだ。最後の 4km に賭けてタイヤを温存してる」

「すべて上手く行ってる」「ソフトタイヤを選択したのが正しかったかどうかわからないけど。最長ステージは本当に長かった・・・。速く走ろうとも思ったけど、無事走り切ることに専念したよ。ゴールに向けてマイペースで行くよ」とセバスチャン・ローブは語りました。

ミッコ・ヒルボネンは、パワーステージ前の数ステージでタイムロスをしたましたが、予定通り伝統的なエル・コンドル最終ステージの数キロでは激走し、セカンドベストのタイムを出して、2 ボーナスポイントをドライバーズ世界選手権ポイントに加えることが出来ました。「この成績は、チームにとって有益なものとなったし、僕が週末に獲得した 20 ポイントで、僕はドライバーズポイントスタンディングで 3 位に復活できた。」と語ってくれました。「また、僕が土曜のお昼まで自分のペースを維持できたことがとても嬉しい。DS3WRC をどんどん乗りこなせるようになってきたし、次のラリーが待ち遠しいよ」

セバスチャン・ローブは、自身 70 勝目と同時にアルゼンチンラリー 7 連勝も達成しました。「ポルトガルでの 0 点からここで優勝できて嬉しい。今週末は本当に上手く行ったよ。最初の数ステージは僕の嫌いなコースだったけど、じっと我慢して最後にはラリーをコントロールできるまでになった。僕はアルゼンチンラリーが大好きだ。ここで何度も優勝してるし、このラリーの設定が素晴らしい。なんと言っても、ここで優勝することにはいつも大満足だよ。」



「500km を越える競技区間があって、このラリーはすべての車にとって大変チャレンジングなイベントです。我々の DS3WRC は、5 時間 34 分もの間全くメカニカルトラブルもなく走り続けました。これは、シトロエンレーシングのスタッフ達のお陰です。」とチーム監督のイブ・マットンが力説しました。「ポルトガルでの 0 点後、我々はこの地で世界ラリー選手権の 2 つのカテゴリーで最高のポイントを獲得することが出来ました。我々の指示に従ってラリーを自分達のペースで走りきった 2 クルーへ”おめでとう”と言いたい。シトロエン・アルゼンティナ主催の様々なプロモーションイベントと共に完璧な週末でした。この子会社のやり方は、WRC においてシトロエンブランドの関わり合いが毎年深くなっていく全く素晴らしいものです」

次回の WRC は、5 月 25 日 - 5 月 27 日にギリシャで開催されます。

2012 年もプジョー・シトロエン・ジャポンでは、圧倒的な強さを誇るシトロエン・レーシングと DS3WRC の世界ラリー選手権での活躍をタイムリーに配信して参ります。



[www.citroen-wrc.com](http://www.citroen-wrc.com)



【最終結果】

優勝	Loeb/Elena	Citroën DS3 WRC	5h34' 38.8"
2位	Hirvonen/Lehtinen	Citroën DS3 WRC	+15.2"
3位	Ostberg/Andersson	Ford Fiesta RS WRC	+3'10.4"
4位	Prokop/Hruza	Ford Fiesta RS WRC	+9'45.3"
5位	Neuville/Gilsoul	Citroën DS3 WRC	+11'17.6"
6位	Solberg / Patterson	Ford Fiesta RS WRC	+12'02.2"
7位	Ogier/Ingrassia	Skoda Fabia S2000	+12'25.3"
8位	Novikov/Giraudet	Ford Fiesta RS WRC	+21'10.2"
9位	Al-Attiyah/Bernacchini	Citroën DS3 WRC	+28'22.6"
10位	Tanak/Sikk	Ford Fiesta RS WRC	+37'19.5"

【2012 ドライバースポイント】

	MON	SWE	MEX	POR	ARG	GRE	NZL	FIN	GER	GBR	FRA	ITA	SPA	TOTAL
1 S. Loeb	28	11	27	0	25									91
2 P. Solberg	15	14	18	15	11									73
3 M. Hirvonen	14	18	18	0	20									70
4 M. Ostberg	0	15	13	25	15									68
5 E. Novikov	11	10	0	18	4									43
6 J.M. Latvala	0	26	0	2	-									28
7 M. Prokop	2	2	-	10	12									26
8 N. Al-Attiyah	-	0	8	12	3									23
9 D. Sordo	18	0	-	3	0									21
10 O. Tanak	4	0	10	1	1									16

【2012 マニュファクチャラーズポイント】

1 Citroën Total WRT	37	28	43	0	43									151
2 Ford WRT	15	40	15	26	10									106
3 M-Sport Ford WRT	16	12	10	31	12									81
4 Qatar WRT	-	8	8	15	6									37
5 Citroën Junior WRT	-	-	6	12	12									30

\*結果はFIAの最終確認を条件とする。